



# 校長の目 ～西小日々通信～

令和5年4月27日（木）



毎週月曜日と木曜日は、学校図書館支援員が上福岡図書館から来校します。学校図書館支援員は、書籍の整理や貸出業務のほか、子供たちの学習サポートや読書への興味関心が高まるような環境整備や読み聞かせ・ブックトークなど、幅広く活動しています。今日は、6年生を対象にオリエンテーションと「味見読書」を行っていました。味見読書とは、5分間で様々な書籍に触れる取り組みです。国際理解、友情、環境、平和、共生社会など様々なカテゴリーのコーナーに本を集め、子供たちは5分間ずつ時間を区切って、様々な本を手にとって少し読んでみます。つまり、本の味見です。日ごろ、読んだことのないカテゴリーの本に触れることで、面白さを発見し、もっと読んでみたいという読書の幅を広げる取り組みです。子供たちは、熱心に本に選んだり、友達と相談したりしながら、自分の興味を広げていました。



昨日は雨で外遊びができなかったこともあり、今日の休み時間はたくさんの子が校庭で遊んでいました。さわやかな初夏の日差しの下で力いっぱい走り回っています。やはり、子供にはまぶしい日差しがよく似合います。担任も子供たちと一緒に遊びます。ドッチボールをしたり、鬼ごっこをしたり、笑顔で和気あいあいとした雰囲気は、本校の自慢でもあります。疲れてくると、メタセコイアの日陰で休みます。メタセコイアの根っこは、今日も子供たちに大人気です。



本日から5月10日までの期間、各担任が表札訪問をさせていただきます。ご自宅の場所を確認し、通学路の点検も行います。保護者の皆様に特段ご対応いただくことはございませんが、日ごろ表札を掲げていないようでしたら、この期間だけ担任が確認できるようご協力いただくと幸いです。この表札訪問は、有事の際に電話等が不通になったり、緊急を要したりする場合に、学校職員が直接ご自宅に伺うことを想定して、あらかじめ位置確認をすることが目的です。趣旨をご理解の上、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

